

稲荷塚古墳(加須市) 樋遣川(ひやりかわ)古墳群

正面が南側から見た稲荷塚古墳/樋遣川古墳群の一つ/円墳/古墳時代後期の築造とされる





西側から見た稲荷塚古墳



北側から見た稲荷塚古墳



東側から見た稲荷塚古墳



墳丘の東側の裾辺りを見る/周濠が巡っていたのであろうか



境頂の稲荷社の背面を見る





北西角から振り返って東方向を見る



南方向を見る



西側から墳丘を覗く



南西角から東方向を見る



加須市の指定史跡となっている



樋遣川古墳群には「穴咋塚、諸塚、石子塚、稲荷塚、浅間塚、宝塚、宮西塚」の七つの塚があり「樋遣川の七塚」と呼ばれたという



現在残っているのは諸塚(御室塚)、稲荷塚、浅間塚の三塚のみ



神額には「正一位稲荷大明神」とある



稲荷塚古墳の墳丘



左手の法面



右手の法面



境頂の稲荷社





左手の法面



右手の法面





参考ホームページ

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3i-aid/kofun/saitama/69_kazo/hiyari2.html

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A8%8B%E9%81%A3%E5%B7%9D%E5%8F%A4%E5%A2%B3%E7%BE%A4>

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/kazo_hiyariinari/

<http://www.ipn-havashi.com/cgi-bin/pidetail.cgi?mode=&title0=稲荷塚古墳&choice0=k1401300&printer=&photoview=49&index=6542&browser=99&colum=&font=&screen=240&life=>

